

海外派遣留学プログラム月間報告書
(報告期間:2024/2/1 ~2024/2/29)

【生活面】

2月に入ってすぐ、2週間ほど体調を崩してしまいました。熱が39度台まで上がりとても辛かったです。その際、UTPの敷地内にあるUTP Clinicを利用しました。このクリニックは日本の保健室というよりかは診療所のようなもので生徒と講師ならば24時間、無料で利用ができます。診察をしてもらい、お薬をもらいました。おそらく扁桃炎でした。ゆっくり休みたかったのですが、テストや授業があったのであまり休めず、治りきらないまま長引いてしまいました。その間、日本のポカリに変わるものとして100 plusという飲み物を飲んでいました。ちょうどその時、ルームメイトは1週間ほど旅行に行っていたので、気を遣うことなく休むことはできました。海外の医薬品に少し抵抗はあったものの副作用らしきものはありませんでした。今はもうすっかり元気になったのでよかったです。



写真 53. クリニックでもらった薬



写真 54. 100 plus

次に国際交流について記述します。1月から新しい学期が始まり、また新たな交換留学生に出会えました。しかし、今まで交流の機会がありませんでした。そこで、今月は交換留学生を誘ってみんなでバスケットボールをして仲を深めました。今回の交換留学生は、中国、フランス、インドネシア、パキスタン、ブルネイ、カザフスタン、タイから来ているようです。今後も現地の友達や交換留学生とより仲を深め、異文化交流ができれば良いと思っています。

【勉強面】

今月は、test1が行われました。生活面で記述した通り、test1の前の1週間ほどはほとんど勉強もできていなかったと思うように点数が取れませんでした。一つは再試験になっ

てしまったので、test1 が終わってからしっかりと復習をして、無事に再試験を突破しました。その際、友達も大学の先生も丁寧に教えてくださいました。テストの内容はほとんど日本と変わらず、授業中に解いた問題の類似問題が出されました。授業の復習や演習問題をしっかり行えば対策はできると思います。これから test2 と final exam が待ち構えているので、早めに勉強に取り掛かろうと思います。

2月下旬に UTP の学内で行われた国際交流イベントに参加しました。このイベントには私のような交換留学生の他に一般的な留学生が参加しました。モザンビーク、フランス、インドネシア、パキスタン、ナイジェリア、モロッコの生徒が集まりました。イベントでは、クイズ、ゲーム、グループごとの出し物がありました。班ごとの出し物ではインドネシアとナイジェリアの伝統的な曲に合わせたダンスを踊りました。その中での会話で一夫多妻制の話が出てきて、モロッコでは一夫多妻制が認められているそうです。他にもアフリカ大陸で



は一夫多妻制を認めている国が多いそうです。日本では馴染みのないことだったのでとても興味深かったです。他にも、英語圏や日本の隣国を除く異国の音楽や映画に触れる機会もほとんどないので、異文化交流ができてとても楽しい 1 日になりました。

写真 55. 各グループの出し物

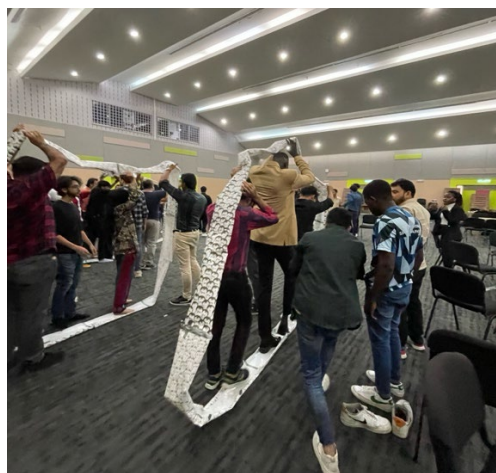


写真 56. グループ対決のゲーム



写真 57. イベント後のディナー

【休日の過ごし方】

2 月には一大イベントである中国のお正月がありました。2 月 10 日から 17 日までの 8 日間が春節の連休期間になるようで、その週は授業も休みでした。どこか遊びに行きたかったのですが、体調があまり良くなかったので買い物以外は安静にしていました。大学の敷地内で

はお正月の飾り付けがされていたり、花火が打ち上げられたりいつもより賑わっていました。また、中国のお正月には、日本と同じように親戚が集まり、お年玉をもらい、すこし豪華なご馳走を食べるようです。そして、これもまた日本と同じく、その年の動物がいるようで、今年は龍の年だそうです。日本も辰年なので時期以外はほとんど同じという印象を受けました。時期に関して、日本のお正月は 1/1~1/3 で日にちは変わりませんが、中国のお正月は、旧正月に行われる旧暦に基づいているため、毎年日付が異なるようです。



これ（写真 58）は中華系の友達にもらったもので、中にはマレーシアの炭酸ジュースと豚肉のジャーキーのようなものとコーヒーが入っていました。豚肉はハラムフードで普段は食べる機会がないのでとても久しぶりに食べて美味しかったです。そして、この箱も龍の絵が描かれていて、一緒にお祝いした気分になりました。

写真 58. Chinese Happy New Year のお土産

さらに、最近 Lab のメンバーと食事に行きました。隣町の Ipoh まで Lab の先輩が運転して連れて行ってくれました。レストランはとてもおしゃれな雰囲気です。パスタやナシゴレン、デザートなど幅広いメニューがありました。食事中は、研究内容の現状報告をし合い、祝日の過ごし方について話していました。食後に Roti telur というマレーシアの朝食でよく食べられるデザートのようなものを食べました（写真 60）。バタートーストを醤油と塩胡椒をミックスした温泉卵につけて食べました。とても美味しかったです。日本でも作れるので帰ってからでも作ってみようと思います。



写真 59. Lab メンバーで食事会の様子



写真 60. Roti telur（ロティ テラ）

ある日、友達とカフェに行った時にマレーシア料理の Soto と Sago を食べました。Soto は少しオイリーなスープに白く、短く、柔らかい麺、ココナッツミルクのライスボール、チキンが入ったとても豪華なものでした。少し脂っこかったこと以外はとても美味しかったです。しかし、寮に帰ってからお腹を壊してしまったので、もしかしたら Soto は胃に合わなかったかもしれません。もう一つ、Sago という透明の粒々としたフルーツが原料のデザートを食べました。Sago はココナッツミルクと黒蜜をかけて食べました。食感はプチプチしていて、味は甘くて美味しかったです。マレーシアの食べ物が食べられてよかったです。



写真 60. Soto (ソト)



写真 61. Sago (サゴ)

【課題と今後の展望】

留学生活も残り 1 ヶ月ちょっとになりました。最近では、言いたいことを即座に文に言えるようになり、日々成長を感じています。また現在は研究活動を行っていないため時間に余裕があります。この時間を有効活用し、より英語力向上に努めたいと思います。また、友人とどこかへ出かけ、マレーシアならではの文化にできるだけ触れたいと思います。

以上、留学生活における 2 月の月間報告でした。